



ケアプラン点検と実地指導

2018年度後半からケアプラン点検と実地指導が集中して実施されました

『ケアマネージャーのための死生学入門』

～アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは何か～を学びました

第七回大和医療・福祉従事者大懇親会

恒例となった大懇親会も今回で7回目を迎えることができました

企画・編集・発行：大和ケアマネジャー連絡協議会 情報提供グループ

【みんなで見える夢】 <https://yamato-caremanager.org/>

大和ケアマネジャー連絡協議会

ケアプラン点検を受けてみて『みたこと、かんじたこと』

ケアプラン点検については、大和市の定める第7期介護保険事業計画の「介護給付の適正化」に重点施策として

『居宅介護支援事業所の介護支援専門員員（以下、ケアマネジャー）が作成する介護サービス計画（ケアプラン）の内容を点検し、適正な介護保険サービスの提供により利用者の自立支援の促進や重度化防止を図るとともに、ケアマネジャーの資質の向上に努めます。』

と記載されています。

厳しい雰囲気の中での点検作業を予想していましたが、介護保険課の窓口を訪ね分庁舎へ向かう途中、職員の方がアイスブレイクをしてくださり、全体的に緊張感が解けての点検作業でした。

点検対象のケースは、訪問リハと通所リハを利用しているケースで、当然のことながら二者の機能の切り分けを問われましたが、拙い私の回答からもサービスの機能の切り分けを理解していただけました。

主なご指摘事項は、課題分析のための標準23項目を網羅しきれていないこと、3表の一部に記載漏れがあることなどでした。

全体的に穏やかな雰囲気の中で進み、よりよい関係性へ一歩近づけたように感じられました。

Y・Y / EDさん



・アセスメントの項目は網羅しており確認もできているが、どのようにプランに反映されたのかが不明な所があったり、課題が目標となる文言になっていたり、長期目標と、短期目標が同じような文言であったりと基本から見直しが必要な箇所があった。他、専門用語を入れないように気をつけていたが、STという言葉が入っていたり、人から指摘されないと気付かない事が多々ありました。

・内部でのケアプラン点検（他者に違う目で見てもらおう事）を行っていく必要性を感じました。

・点検をくださった、ケアマネジャーさんは現場での経験がおありになるので、今後も気軽に相談ができる体制が心強いと思いました。

K・F / MTさん



ニーズを挙げたプロセスを相手に伝えるときに課題整理総括表があると説明しやすいのかなと感じました。

あとは全体的に話しやすい雰囲気の中で楽しく受けられました。

H・U / TMさん



実地指導を受けてみて『みたこと、かんじたこと』

- ・勤務形態一覧の記載について、有給の際には「8」で記載するのではなく、「有」で記載するように指導あり。神奈川県勤務形態一覧表の書き方マニュアルにもそのように記載あるので、確認しておくようにと話を受ける。
- ・重要事項説明書の中で、神奈川県国保連のFAXの受付は終了しているので、FAX番号は削除する事。
- ・項目に併設サービス（ツクイヤまとであれば通所介護）を記載する事。
- ・事故報告に関しては、居宅は車両や介護事故よりも個人情報の漏洩が一番多く、気を付けなければならない。その為、日ごろからヒヤリハットを活用するのが好ましい。
- ・通所介護と事故報告書が一緒になっていたため、ファイルを別にするか、区切りをつけるか分けるように指導あり。
- ・サービス側からの計画書がない方がいる。催促してもらうように努める事・又催促してもくれない事業所については、その旨を経過記録に残すように指導あり。
- ・退院後検討していた訪問入浴が確定となったが、プランの中の頻度が必要時のままになっているので、頻度をきちんと入れるように指導あり。

T・Y / IWさん



管理者として初めての実地指導であることから、かなりの緊張感を予想して当日を迎えました。しかし、穏やかな雰囲気での調査は開始され、設備基準や運営基準、必要書類の調査と順次指導が行われました。

調査の結果、ケアプラン点検と重複する部分の指摘事項もありましたが、主な指摘事項は、書類に記載されている介護支援専門員が実在するのかが焦点であったように感じました。興味深いものには「当事業所の介護支援専門員として従業していることが明らかとなる文章がない。」…簡単に言うと「辞令などの控えがない。」との指摘事項もありました。

また、指導調査員からは「実地指導は事業所を責め立てるために行うものではありません。利用者にとってより良いプラン作成を行ってもらうために行う調査指導あって、以前に受けられたケアプラン点検は居宅サービス計画書とその作成者に、実地指導は、居宅介護支援事業所に更に良い視点を持ってもらえるように行うものです。」と話されていたことが印象的でした。

5年以上、事業所として実地指導を受けていないことから、今回の緊張感やその後の指導は、自らを振り返るとも良い機会となったことは事実です。

Y・Y / EDさん

研修グループ

平成31年3月19日（火）

「ケアマネジャーのための死生学入門」

～アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは何か・・・～

講師：東京大学大学院人文社会系研究科

死生学・応用倫理センター 上廣講座

特任教授 会田 薫子 先生



上記の研修を開催しました。多くの参加ありがとうございました。



平成31年2月21日 情報交換会を開催！

ケアマネ・包括・訪問看護・訪問介護・短期入所・通所介護・グループホーム・小規模多機能・リハビリ・有料の9つの連絡会の方々総勢130名で情報交換会を行いました。



アンケート結果としても、情報交換会の内容は「とても良かった」「良かった」の回答が大半であり、併せて「是非次回も参加したい」回答も多く、とても嬉しい結果でした。

来年度も情報交換会を開催し、情報の共有や顔の見える関係作りに努めて行きたいと思います。

ご報告 平成31年2月27日(水) 神奈川県介護支援専門員協会 平成30年度 第2回地域連携会議に出席して来ました。

講義「医療連携加算について」

ケアマネとして、医療側の制度の理解も必要だとお話がありました。

グループワーク「医療・介護の連携～他市町村の対応～」

神奈川県内の様々な市町村の方とグループワークを行い、様々な取り組みを話合いました。どの市町村も行政と連携をとって、医療との連携を図る努力をされてました。

大和の医療機関の連絡票については、わかりやすく、医師会が介入してくれているのは良いですねと参考にしたいと言われました。

ケアマネ側からも積極的に医療にアプローチをして行く事が大切だと話合いました。

交流集会グループ

第七回大和医療・福祉従事者大懇親会

平成30年11月17日（土）に第7回目となる大和医療・福祉従事者大懇親会を、ホテルセンチュリー相模大野にて開催いたしました。前回同様、多数の医療・福祉従事者にご参加いただきました。大和市内の各事業所間の顔の見える関係作りをキーワードとし、医療従事者の参加も多くみられ、回数を重ねるごとに連携も深まりを感じています。毎年新しい試みを実施し、普段関わりの少ない方との交流もでき、大和市の新しいつながりができたのではと思います。皆様のご協力、本当にありがとうございました。



アンケート結果 アンケート回収数79名(無回答4)

★今回の企画はどうでしたか？

●おもしろかった 75名 ●つまらなかった 0名

★大懇親会の定期開催について

●毎年行ってほしい 66名 ●やらない方がいい 0名 ●2年に1回 9名

★会費について

●安い 8名 ●妥当 61名 ●高い 6名

★会場について

●良かった 71名 ●あまり良くなかった 0名 ●悪かった 4名

★交流できましたか

●多くの交流を図れた 65名 ●あまりできなかった 10名 ●全く交流は図れない 0名

他にも貴重なご意見ありがとうございました！

情報提供グループ

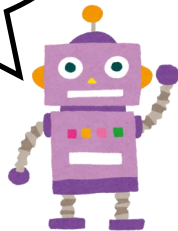
いまテレビやインターネットのニュースなどでは、『A I』がおおはやりですが、介護業界では負担軽減やコミュニケーションツールとしてのロボットが活躍する場面がふえているとかいないとか。

…と、言うわけで、情報提供グループのメンバーが、『真面目に福祉のため』あるいは『私利私欲のため』に欲するロボットを手短にご紹介します。

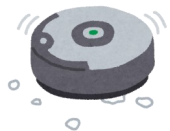
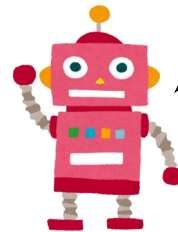
それでは、『不気味の谷』に陥らない程度に 『こんな **ロボット** があっていいな』

をお楽しみください。

一人暮らしの認知症老人の家に
住み込み、身の回りの世話(病院
の付き添い含む)や緊急時の対応
してくれるロボいいです。 たむら



自分の代わりに仕事に行ってく
れるロボット。 あまの



是非ドラえもん、我が家に！
おおいで

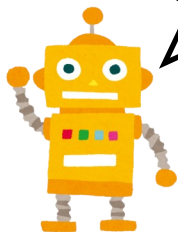


癒されロボット（イケメンロボッ
ト）。自宅に帰って癒してくれたら、
翌日も頑張ります！ いわさ

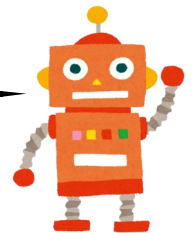


一緒に筋トレしてくれるロボット。
スパルタではなくほどほどに・・・

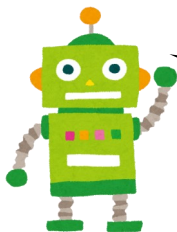
なかじま



独居の高齢者の方の話相手や、
日々の健康チェック。必要時に救
急車要請し家族や親類に連絡を
取ってくれるパーソナルロボットがあ
ればいいなと思います。 ますだ



利用者訪問の時間調整してくれ
て、最短距離の道順も提示、ナ
ジもしてもらえるといいな。
すずき



力技で何でも解決！ジャイア
ントロボ…いや、マジンガーZが
ほしい。

えんどう



目玉おやじのように肩に乗せる事が
できて、聞いたり調べたりする知識
を自分の代わりに暗記してくれるロ
ボット。

みやたか

